

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課: 健康推進課

議案番号	143	令和7年度大山町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第6号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	5 総務費	項	5 施設管理費	目	1 一般管理費
事業番号	394	事業名	名和診療所		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	名和診療所のフルタイム会計年度任用職員の人事費及び施設管理費。(フルタイム会計年度任用職員:看護師2名、医療事務2名、パートタイム会計年度任用職員:看護師1名)			総合計画における位置づけ
					15 普段から健康な暮らしを意識しよう
事業の目的	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	名和診療所のフルタイム会計年度任用職員の人事費及び施設管理費。(フルタイム会計年度任用職員:看護師2名、医療事務2名、パートタイム会計年度任用職員:看護師1名)			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
					保健医療福祉の充実
					根拠法令・要綱等
					大山町国民健康保険直営診療所条例
		今回補正額の財源内訳			
補正前	今回補正額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
34,022	277		40		237
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
・現予算額を上回る支出が見込まれることから増額の補正を行う。 職員手当等 時間外勤務手当 90千円 需用費 消耗品費 100千円 役務費 通信運搬費 87千円			報酬 会計年度任用職員報酬 813千円 給料 会計年度任用職員給料 △813千円 職員手当等 通勤手当 △20千円 職員手当等 時間外勤務手当 90千円 共済費 共済組合負担金 フルタイム会計年度任用職員分 △169千円 パートタイム会計年度任用職員分 71千円 社会保険料 パートタイム会計年度任用職員分 98千円 旅費 費用弁償 20千円 需用費 消耗品費 100千円 役務費 通信運搬費 87千円		
・フルタイム会計年度任用職員の12月退職、パートタイム会計年度任用職員の1月新規採用に伴う予算の組み替えを行う。 給料 会計年度任用職員給料 △813千円 報酬 会計年度任用職員報酬 813千円 職員手当等 通勤手当 △20千円 旅費 費用弁償 20千円 共済費 共済組合負担金 フルタイム会計年度任用職員分 △169千円 パートタイム会計年度任用職員分 71千円 社会保険料 パートタイム会計年度任用職員分 98千円 旅費 費用弁償 20千円 需用費 消耗品費 100千円 役務費 通信運搬費 87千円					
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率
60-10-20-5-2	鳥取県医師少數区域等勤務推進補助金	450	40	定額	

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課: 健康推進課

議案番号	143	令和7年度大山町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第6号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	5 総務費	項	5 施設管理費	目	1 一般管理費
事業番号	395	事業名	大山診療所		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	大山診療所のフルタイム会計年度任用職員の人事費及び施設管理費。(フルタイム:看護師2名、医療事務2名、パートタイム:看護師1名、清掃員1名)			総合計画における位置づけ
					15 普段から健康な暮らしを意識しよう
事業の目的	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	大山診療所のフルタイム会計年度任用職員の人事費及び施設管理費。(フルタイム:看護師2名、医療事務2名、パートタイム:看護師1名、清掃員1名)。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
					保健医療福祉の充実
					根拠法令・要綱等
					大山町国民健康保険直営診療所条例
		今回補正額の財源内訳			
補正前	今回補正額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
42,955	796		50		746
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
<ul style="list-style-type: none"> 消耗品費について、現予算額を上回る支出が見込まれることから増額の補正を行う。 修繕料について、消防設備点検の結果、防火扉の開閉障害及び誘導灯の不具合が判明したため、修繕に必要な予算を計上するもの。 <p>需用費 消耗品費 50,000円 修繕料 745,800円</p>			需用費 消耗品費 50千円 修繕料 746千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率
60-10-20-5-2	鳥取県医師少數区域等勤務推進補助金	450	50	定額	

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課: 健康推進課

議案番号	143	令和7年度大山町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第6号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	5 総務費	項	5 施設管理費	目	1 一般管理費
事業番号	396	事業名	大山口診療所		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか) 意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	大山口診療所の会計年度任用職員の人事費及び施設管理費。(フルタイム:看護師4名、医療事務3名、リハ補助員2名、パートタイム:医療事務1名、清掃員1名)			総合計画における位置づけ 15 普段から健康な暮らしを意識しよう
		大山口診療所の会計年度任用職員の人事費及び施設管理費。(フルタイム:看護師4名、医療事務3名、リハ補助員2名、パートタイム:医療事務1名、清掃員1名)			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ 保健医療福祉の充実 根拠法令・要綱等 大山町国民健康保険直営診療所条例
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
65,439	350		131		219
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳	
現予算額を上回る支出が見込まれることから増額の補正を行う。 需用費 消耗品費 350,000円				需用費 消耗品費	350千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率
60-10-20-5-2	鳥取県医師少數区域等勤務推進補助金	450	131	定額	

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課: 健康推進課

議案番号	143	令和7年度大山町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第6号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	10 医業費	項	5 医業費	目	1 医業費
事業番号	398	事業名	名和診療所		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	患者			総合計画における位置づけ
					15 普段から健康な暮らしを意識しよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	名和診療所の医療業務にかかる経費。安定した地域医療の提供を他の診療所と連携し進める。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
					保健医療福祉の充実
					根拠法令・要綱等
					大山町国民健康保険直営診療所条例
		今回補正額の財源内訳			
補正前	今回補正額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
23,156	1,400				1,400 0
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
・委託料について、臨床検査委託料の不足が見込まれることから増額の補正を行う。 ・機器借上料について、在宅酸素利用者等に対応するため、医療機器を借り受ける必要が生じたことから増額の補正を行う。 委託料 臨床検査委託料 400,000円 使用料及び賃借料 機器借上料 1,000,000円			委託料 臨床検査委託料 400千円 使用料及び賃借料 機器借上料 1,000千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率
5-10-1-1-1	名和診療所(国保)	10,000	200	定額	
5-10-2-1-1	名和診療所(社保)	6,200	200	定額	
5-10-4-1-1	名和診療所(後期)	18,800	1,000	定額	

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課: 健康推進課

議案番号	143	令和7年度大山町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第6号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	10 医業費	項	5 医業費	目	1 医業費	
事業番号	399	事業名	大山口診療所			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	患者				
			総合計画における位置づけ			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	大山口診療所の医療業務にかかる経費。安定した地域医療の提供を他の診療所と連携し進める。	15 普段から健康な暮らしを意識しよう			
			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ			
			保健医療福祉の充実			
			根拠法令・要綱等			
			大山町国民健康保険直営診療所条例			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
37,223	1,078			700	359	19
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳			
臨床化学分析装置については、糖尿病の指標であるHbA1c(ヘモグロビン・エーワンシー)及び体内の炎症反応の指標であるCRP(C反応性タンパク)を院内で迅速に測定できる機器であり、日常的に使用を行っていたが、経年劣化により故障し使用不可となった。 導入から10年以上が経過していることから修繕に必要な部品を製造していない状況であり、大山口診療所における診療を継続するために更新を行うもの。 備品購入費 臨床化学分析装置 1,078,000円			備品購入費 臨床化学分析装置 1,078千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
30-5-2-1-1	国民健康保険特別会計繰入金	8,763	359	1/3		
45-5-1-2-1	医療機器購入事業	1,400	700	100%	70%	